

山形美術館 平成 31(令和元)年度事業報告

概要

平成 31(令和元)年度の公益事業は、「野口久光 シネマ・グラフィックス」を皮切りに、夏に山形新聞・山形放送 8 大事業「国立トレチャコフ美術館所蔵 ロマンティック・ロシア」、秋に「再興第 104 回院展山形展」、冬には「北斎づくし 漫画から富士まで」を開催した。これらは、「平成 31 年度文化庁 日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業」の助成を受けた「山形県文化芸術交流発信事業」として実施した。さらに山形県民の美術振興を図る 3 県展、収蔵品の魅力を紹介する「もっとしりたい山美の魅力 長谷川コレクション×服部コレクション」、吉野石膏コレクションの版画作品を紹介する「シャガール〈ダフニスとクロエ〉とミロの版画」のほか常設展、また美術に関する創作活動を行っている個人・団体に対する 23 の展示施設貸与事業を行った。またキャンパスメンバーズ制度や鑑賞プログラムに継続して取り組んだほか、名古屋・神戸・東京で開催された吉野石膏コレクション展などへの作品貸出しや他機関への協力、大学生の実習受け入れ指導、美術講座などを実施した。

これら公益事業関連の展覧会総入場者数は 91,525 人となった。平成 30 年度 72,504 人と比較すると、企画展事業と収蔵品展事業で 14,802 人の増加、展示施設貸与事業で 4,219 人の増加、合計で 19,021 人の増加となった。

収益事業では、1 階の「ブローニュ」が委託により営業を再開し、また企画展に合わせたミュージアムグッズの取り扱いを実施した。

法人運営および施設管理では、収蔵品管理のほか、施設の長期改修計画の方向性を検討した。

1. 公益事業

①企画展事業

山形県民はじめ広く美術愛好者に国内外の優れた美術作品および関連資料を鑑賞する機会を提供する以下の事業を行った。

4月6日－5月12日 野口久光 シネマ・グラフィックス

戦前・戦後にかけて映画ポスターを制作し、音楽評論家としても知られる野口久光(1909-1994)が手がけた映画ポスターを中心に、俳優やジャズ奏者のポートレート、書籍・雑誌・レコードジャケットなど、約 420 点の作品・資料を展示。会期中、山形国際ドキュメンタリー映画祭と連携した「禁じられた遊び」の上映と関連トーク(4月19—25日 山形フォーラム)、4月27日大林宣彦監督記念講演会、さらに担当学芸員のギャラリートークを4月6、13、20、27、5月4、11日に行うなど、多彩な関連事業を実施。時代を経てもその輝きを失わない野口久光のグラフィック・デザインの世界を紹介した。

7月19日－8月25日 国立トレチャコフ美術館所蔵 ロマンティック・ロシア

“ロシア美術の殿堂”国立トレチャコフ美術館のコレクションより、19世紀後半から20世紀初頭の激動の時代、クラムスコイの「忘れえぬ女」をはじめ、レーピン、レヴィタンら移動展覧会協会の作家が手がけた風景画、風俗画、人物画、静物画、72点を展示。ロシアの広大な自然に見出した美の世界を紹介した。会期中は、7月19日のトレチャコフ美術館学芸員オープニングトーク、7月27日に亀山郁夫名古屋外国語大学長による記念講演会を開催し、多くの参加者があった。さらに8月3、4日にヨガ体験、8月11日東北芸術工科大学の協力によるキッズ・アーティスト・プロジェクト、7月20、8月3、17、24日には担当学芸員によるギャラリートークも行い、幅広い年代の来館者にロシア美術の魅力を伝えた。

8月31日－9月16日 第74回山形県総合美術展

山形県の美術振興と美術家のレベル向上を目指して毎年開催している県内最大の公募展。日本画、洋画、彫刻、工芸の4部門に搬入された570点を、藤田志朗(日本画)、遠藤彰子(洋画)、森田やすこ(彫刻)、藤原信幸(工芸)の4氏が厳正に審査。会場には、入賞・入選、審査員、委嘱、無鑑査の作品、東北芸術工科大学教員の招待作品、合わせて471点を展示した。出品者の幅広い年齢層と表現方法、若い世代の躍進が目立った。第61回こども県展には、県内の園児、小中生から13,913点の応募があった。尚絅学院大学准教授・相馬亮氏が、子どもたちの個性と感性がよく表れている点を基準に審査した。創造力を育む観点から、入選作品を倍増させ、入賞・入選1,610点を展示。子供たちの感性に溢れる多彩な作品が2階ロビーと3階に飾られた。

9月21日－9月29日 第44回山形県総合書道展

山形県内および出身者の書家、書道愛好家から広く作品を公募し開催した。今回は、漢字・かな・調和体・近代詩文・少字数・刻字・篆刻の7部門に、高校生から90代までの幅広い年代の書家・書道愛好家から、一般公募221点、役員・会友332点を合わせ553点の作品が搬入された。県内の書家・鈴木千岳、青柳祥雲、大越松峰、植松龍祥、高橋鋏崖、加藤竹水、渡部梅祥、菊池峰月、水戸盛雄、遠藤春蘭の10氏による審査の結果、県知事賞など入賞13点、奨励賞14点、褒状30点、入選159点が厳正に選抜された。会場には入賞・入選作に審査員、役員、会友の書作を加え503点を展示。墨の濃淡や線の強弱、余白の構成など、個性あふれる作品が目立った。9月22日に菊池峰月氏、28日には大越松峰氏による作品解説会を実施し、展覧会の見どころや表現方法の工夫などを解説、書道の魅力や作品の良さを知ってもらう機会とした。

11月7日－11月19日 再興第104回院展山形展

伝統と革新を掲げる国内最大の日本画公募展「院展」巡回展として、9月の本展(東京)で出品された299点の中から、日本美術院同人による作品35点、同人以外の受賞作14点、招待作品1点のほか、入選作品から39点を厳選し、89点を展示した。日本美術院理事長の田淵俊夫をはじめ、下田義寛、那波多目功一ら現代の画壇を代表する作家に加え、福王寺一彦、東北芸術工科大学教授の番場三雄と同校の在学学生や卒業生ら、山形ゆかりの作家らの作品を展示した。11月7日の開展式に引き続き、福王寺一彦、番場三雄各氏による作品解説会、10日に福王寺一彦氏によるギャラリートークとサイン会、16日に番場三雄氏による日本画に親しむワークショップを実施した。作家の個性あふれる多彩な作品と日本画の技法の紹介を通し、日本画の持つ豊かな文化に触れる機会とした。

12月5日－2020年1月26日 北斎づくし 漫画から富士まで

世界に名高い江戸後期の絵師・葛飾北斎(1760-1849)の生誕260年を機に、森羅万象を描いた絵手本『北斎漫画』から134点、日本を代表する霊峰「富士」を題材とした「富嶽三十六景」の「神奈川沖浪裏」や「凱風快晴」などを含む50点、さらに版本『富嶽百景』(3冊)を額装した102点、合わせてを289点を一堂に展示した。会期中12月7日に寄託者で北斎研究家の浦上満氏による記念講演会「世界を驚かせた北斎と『北斎漫画』」、14日に山形県企業局主催による「山響ミュージアムコンサート in 山美」、1月13日のワークショップ「北斎漫画でパラパラアニメを作ろう」など多彩な催しを開催。北斎の卓越した洞察力や表現力を多角的に紹介する機会とした。

2月20日－3月22日 第54回山形県写真展

山形県写真展は、県内の写真愛好家の質的向上と相互交流を目的に1967年に第1回展を開催し、今年で

54回を迎えた。本展には、21歳から91歳までの487名から2,161点の一般公募作品が搬入。写真家の三好和義氏による2日間にわたる公開審査によって、入賞12点、準入賞10点、努力賞10点、入選460点選ばれた。会場には公募作品に加え、審査員と無鑑査作品など、計512点を展示。臨場感溢れる瞬間を切り取った写真や、山形の四季折々の豊かな自然、歴史や地域性に溢れる祭事などを中心に多彩な写真が並んだ。会期中から、新型コロナウイルス感染症の国内拡大の影響により、入館者数が伸び悩んだ。最終日の授賞式は感染予防対策の上、簡略化して行った。

②収蔵品展事業

山形美術館では、日本の美術、山形県関係の美術、フランス近代美術の3分野について、美術作品および関連資料の収集と調査研究を進めている。これら収蔵品の一部を常設展示しているほか、31年度には以下のテーマ展を開催し収蔵品を紹介した。

4月6日－5月12日 もっとしりたい山美の魅力 長谷川コレクション×服部コレクション part 1

1968年以降、紅花商人の流れを汲む①長谷川家および②長谷川家から寄贈を受けた「長谷川コレクション」と、1985年の新館竣工を機に収集された、ルオー、ピカソ、シャガールらと戦後のフランス現代作家50名の絵画60点とロダンらの彫刻による「服部コレクション」は、当館の歩みを示す重要なコレクションである。1階展示室に長谷川コレクションでは山形県指定有形文化財渡辺華山「溪澗野雉図」、中島来章の屏風など18点、服部コレクションからビュッフェや荻須高德など32点を展示。両コレクションの魅力を紹介した。

6月4日－6月23日 吉野石膏コレクション シャガール〈ダフニスとクロエ〉とミロの版画

吉野石膏コレクションからマルク・シャガールのリトグラフ「ダフニスとクロエ」と、ジョアン・ミロの版画を紹介し、同時代に活躍したシャガールとミロの豊かな色彩と詩情あふれる世界を楽しむ機会とした。

6月4日－6月23日 紅花商人長谷川家の上方由来コレクション

当館の長谷川コレクションが文化庁の日本遺産「山寺が支えた紅花文化」に追加認定されたのを記念し、松尾芭蕉「出羽三山短冊」、与謝蕪村「奥の細道図屏風」、横山華山「紅花屏風」など15点を展示。山形の文化を形づくる山寺、紅花の素晴らしさを紹介した。

6月4日－6月23日 山形の彫刻

当館収蔵の彫刻作品より、近代彫刻界を牽引した新海竹太郎・竹蔵、平櫛田中、佐藤朝山(玄々)らの作品をはじめ、桜井祐一、鈴木実、吾妻兼治郎など山形県出身の近代彫刻家の作品46点を展示。ブロンズ、木彫、石膏、テラコッタ、レリーフなど、作家の個性に溢れる作品を紹介し、山形の造形文化の流れを概観した。

12月5日－2020年1月26日 もっとしりたい山美の魅力 長谷川コレクション×服部コレクション part 2

「長谷川コレクション」と「服部コレクション」の魅力を紹介する第2弾の展示として、長谷川コレクションから山形県指定有形文化財の谷文晁「慈母観音図」と「熊野舟行図」(上下巻)をはじめとする優品15点、服部コレクションからピカソやユトリロ、ヴラマンクら34点の絵画を紹介。新海竹太郎・竹蔵の彫刻と合わせ、当館を代表するコレクションの多彩な表現を紹介した。

収蔵品展事業による、本年度新収蔵品は寄贈13件である。山形県指定有形文化財の松花堂昭乗(江月贊)「対月図」、菅原白龍「水墨山水図」など8点の大久保伝蔵旧蔵作品のほか、桜井浜江油彩画、飛塚英寿の写真などを受贈した。今期末での寄託品を除く収蔵品件数は、基本財産収蔵品の一般正味財産(購入)505件、指定正味

財産(寄贈)1,149件、合計1,654件となった。

③展示施設貸与事業

美術に関する創作活動を行っている個人および団体に対し、当館の展示室と展示用備品を貸与する事業を行った。本年度は、県水彩画会展、春光会展、日展山形会展、謙慎書道会東部展、創琢書道展、山形県民ふれあい書道展、櫻墨書院展、示現会山形展、渋谷建設110周年記念展、山形市芸文協総合展、山形国際ドキュメンタリー映画祭、北展、毎日書道展東北山形展、読売書法展東北展、東邦書道会全国展、MOA美術館山形県児童作品展、墨華会書道展、誠筆会、山形デザイン専門学校卒業進級制作展、山形県健康福祉祭美術展など、23の展覧会を開催した。

④その他

収蔵品を活用した事業や指導など以下の事業を行った。

1. 山形美術館キャンパスメンバーズ制度の実施

学校教育等における当館の有効活用を目的に、平成29年度より設けた「山形美術館キャンパスメンバーズ制度」を本年度は14校が利用。常設・企画展の常時入館無料のほか、授業での解説指導等を実施した。

2. 吉野石膏コレクション巡回展など収蔵品館外貸出による他機関への協力

「印象派からその先へ 世界に誇る吉野石膏コレクション」(名古屋美術館、兵庫県立美術館、三菱一号館美術館)、「横山華山展」(宮城県美術館、京都文化博物館)、「奥の細道330年記念 芭蕉展」(山寺芭蕉記念館)、「黄昏の絵画たち—近代絵画に描かれた夕日・夕景」(山梨県立美術館、島根県立美術館、神戸市小磯記念美術館)、「石川確治 明らかになるその業績」(天童市美術館)、「庄内の美術家たち 稀代の文人・山口白雲」(鶴岡アートフォーラム)、「浦上コレクション 北斎漫画展」(山梨県立博物館、高知県立美術館、広島県立美術館)など、他機関の企画展に対し収蔵品の貸出協力を行った。

3. 山形美術館鑑賞プログラムの実施

子どもたちが地域の文化に興味を持ち、実際に体験・参加する取り組みにより、地域への愛着と誇りの醸成を図ることを目的とする山形美術館鑑賞プログラムを継続して実施。6月16日山形市立第一中学校総合文化部の18名、また11月19日中山町立長崎小学校・豊田小学校の6年生100名を対象に、当館収蔵品や企画展を活用した対話型鑑賞プログラムを行い、主体的な学びを養う機会とした。1月31日には山形大学附属小学校6年生にも収蔵品を活用した鑑賞学習を指導した。

4. 美術教育普及活動への協力

8月11日に東北芸術工科大学芸術学部総合美術コースの松村泰三研究室とキッズ・アーティスト・プロジェクト「宇宙デザイナーになろう」を実施。また8月7日山形南幼稚園、山形青年会議所OBの山形ビューティフルコミッションによる「児童絵画鑑賞プログラム」を2月14日に実施、幼児を対象に美術鑑賞のマナーと絵の見方を体験した。また、来館の児童生徒団体で希望がある場合、適宜館の概要や作品の解説を行なった。

5. 博物館実習生の受け入れと指導

博物館実習は、本年度東北芸術工科大学4名、宮城学院女子大学3名、計7名をのべ6日間ずつ受け入れ、美術館の機能と業務概要、資料の保存管理、地域における美術館のあり方などについて指導した。

6. 美術講座の開催

西洋美術を楽しく学べる機会として本年も美術講座を開催した。元木幸一氏(美術史家・山形大学名誉教授)を講師に、11月10、17、12月1、8、15日の計5回にわたり「麗しきかなドイツの美術館―名画をめぐる―」をテーマに実施。毎回60名程度が受講し、ドイツ各地の文化に基づいて築き上げられた美術館のコレクションや名画について、豊富な画像を交えて語られた。

2. 収益事業

4月から1階の「ブローニュ」が委託により営業を再開し、コーヒーや限定ランチの提供により、鑑賞者の憩いの場となるよう努めた。また美術関係の書籍やグッズを販売するコーナーでは、展覧会図録や関連するグッズなどの販売物を引き続いて取り扱った。

3. 法人運営および施設管理

収蔵品や企画展開催中の作品管理のため温湿度の管理のほか、今後の施設の維持活用のための長期改修計画の方向性を検討した。

4. 成果と課題

平成31(令和元)年度は、戦前から戦後にかけての映画ポスター展や、19世紀激動のロシア時代の風景画や肖像画を紹介する大型展、秋の再興院展、冬には北斎芸術を代表する「北斎漫画」と「富嶽三十六景」、「富嶽百景」の展示など、様々な分野の企画展を行った。さらに恒例の県内の美術愛好家を対象とする3県展に加え、長谷川コレクションと服部コレクションを中心とする収蔵品の魅力を紹介する展示など、総じて好評のうちに実施することができた。

山形美術館の存在感を高めるため、ホームページに加え、フェイスブックとツイッターにより、企画展やイベントの情報を発信し、より幅広い層への美術館のPRと観光客の取り組みに努めた。今後さらに、地域機関との連携を図り、効果的な広報活動に努め、地域に親しまれる美術館活動を推進していく。また年度末からの新型コロナウイルス感染症の拡大は、展覧会の開催や館の運営はもとより、来館者の安全に深刻な影響を引き起こしている。非常時への臨機応変な対処が可能な体制の構築を関係機関と連携しながら進めていく。今後も引き続き、優れた芸術に親しめる場所、地域振興や芸術文化の拠点としての役割を果たすよう務める。

平成31/令和元年度 開催展覧会と入場者数

山形美術館

[企画展]

事業名	期間	入場者数					主催、共催、後援など	備考
		一般	高・大生	小・中生	会員・招待	計		
野口久光 シネマ・グラフィックス もっとしりたい山美の魅力 長谷川コレクション×服部コ レクション Part1	4月6日～ 5月12日	3,314	287	111	1,355	5,067	【野口久光】 山美、山新、山放、山形県、 県生涯学習文化財団、山形 市、川喜田記念映画文化財 団、北原照久コレクション、清 水俊宏コレクション、山形国際 ドキュメンタリー映画祭、 フォーラム山形 【もっとしりたいPart1】 山美、山新、山放、山形県、 県生涯学習文化財団、山形 市	【野口久光】 4月6日、13、20、27、5月4、11日担 当学芸員によるギャラリートーク、4 月19～25日山形国際ドキュメンタ リー映画祭イベント上映、4月 27日大林彦監督記念講演会を 開催。 【もっとしりたいPart1】 4月14、28日、5月5日、12日担当学 芸員ギャラリートークを開催。
吉野石膏コレクション シヤガー ル <ダフニスとクロエ> とミロの版画	6月4日～ 6月23日	1,074	109	7	276	1,466	山美、山新、山放、山形県、 県生涯学習文化財団、山形 市	吉野石膏コレクションより、マルク・ シヤガーによるリトグラフ<ダフニ スとクロエ>42点とシヤン・ミロの 版画6点を公開。
山形の彫刻	6月4日～ 6月23日	1,074	109	7	276	1,466	山美、山新、山放、山形県、 県生涯学習文化財団、山形 市	6月8、15、23日担当学芸員による ギャラリートークを開催。
国立トレチャコフ 美術館所蔵 ロマンティック・ロシア	7月19日～ 8月25日	16,029	385	823	3,616	20,853	山美、山新、山放、山形県、 県生涯学習文化財団、ロシア 連邦大使館、ロシア交流庁 (Rossotrudnichestvo)、県教 委、県芸術文化協会、山形 市、市教委、市芸術文化協 会、日本航空株式会社、ア ートインプレッション	7月19日オープニングトーク、7月27 日亀山郁夫先生記念講演会、8月 3、4日アートヨガ、8月11日ワー クショップ、7月20、8月3、17、24日担 当学芸員によるギャラリートークを 開催。
第74回山形県総合美術展	8月31日～ 9月16日	4,850	127	709	2,450	8,136	山美、山新、山放、県美術連 盟、山形県、県生涯学習文化 財団、市教委、県芸術文化協 会、県造形教育連盟、べんて る株式会社	藤田志朗(日本画)、遠藤彰子(洋 画)、森田やすこ(彫刻)、藤原信幸 (工芸)の4氏による審査。第61回こ ども展を併催。
第44回山形県総合書道展	9月21日～ 9月29日	689	34	24	1,121	1,868	山美、山新、山放、県総合書 道会、山形県、県生涯学習文 化財団、県教委、山形市、市 教委、県書道連盟、県芸術文 化協会	鈴木千岳、青柳祥雲、大越松峰、 植松龍洋、高橋嶺崖、加藤竹水、 渡部梅洋、菊池峰月、水戸盛雄、 遠藤春蘭ら10氏による審査、9月22 日菊池峰月氏、28日大越松峰氏 ギャラリートーク、9月29日授賞式を 開催。
再興第104回院展山形展	11月7日～ 11月19日	2,144	182	52	1,226	3,604	山美、山新、山放、日本美術 院、山形県、県生涯学習文化 財団、山形市	11月7日作品解説会、11月10日福 王寺一彦氏ギャラリートーク・サイ ン会、11月16日番場三雄氏による日 本画ワークショップを開催。
北斎づくし 漫画から富士まで もっとしりたい山美の魅力 長谷川コレクション×服部コ レクション Part2	12月5日～ 1月26日	4,930	715	217	1,786	7,648	【北斎づくし】 山美、山新、山放、山形県、 県生涯学習文化財団、山形 市、株式会社浦上蒼穹堂 【もっとしりたいPart2】 山美、山新、山放、山形県、 県生涯学習文化財団、山形 市	【北斎づくし】 12月7日浦上満氏によるギャラリ ートーク、12月14日ミュージアムコ ンサート、1月13日ワークショップを 開催。 【もっとしりたいPart2】 12月22日、1月5、19日担当学芸 員によるギャラリートークを開催。
第54回山形県写真展	2月20日～ 3月22日	1,675	159	62	2,494	4,390	山美、山新、山放、県写真連 盟、山形県、県生涯学習文化 財団、県教委、山形市、市教 委、県写真材料商組合	2月8、9日写真家・三好和義氏による 公開審査、3月22日授賞式を開 催。
企画展 計(A)		35,779	2,107	2,012	14,600	54,498		

平成31/令和元年度 開催展覧会と入場者数

山形美術館

[収蔵品展など]

事業名	期間	入場者数					主催、共催、後援など	備考
		一般	高・大生	小・中生	会員・招待	計		
常設展示のみ ・巨匠の広場 ・吉野石膏コレクション室 ・新海竹太郎/竹蔵彫刻室 ・長谷川コレクション室 ・彫刻の小部屋	5月15日～5月26日	1,754	26	49	672	2,501		日展山形会展
	5月30日～6月2日	129	8	1	18	156		
	6月27日～6月30日	608	16	49	693	1,366		県民ふれあい書道展
	7月3日～7月7日	75	46	1	19	141		
	7月10日～7月14日	261	4	5	557	827		示現会山形展
	10月2日～10月20日	447	268	9	116	840		
	10月23日～10月27日	411	14	40	1,547	2,012		毎日書道展
	10月30日～11月3日	267	10	19	1,160	1,456		読売書法展
	11月22日～12月1日	227	34	3	21	285		
	1月29日～2月16日	348	27	10	138	523		
	3月26日～3月31日	77	20	5	41	143		
収蔵品展計(B)		4,604	473	191	4,982	10,250		

館主催展計(C=A+B)		40,383	2,580	2,203	19,582	64,748		
--------------	--	--------	-------	-------	--------	--------	--	--

[展示施設貸与事業など]

事業名	期間	入場者数					主催、共催、後援など	備考
		一般	高・大生	小・中生	会員・招待	計		
春光会展	5月15日～5月19日	1,146	-	-	-	1,146	春光会	
山形県水彩画会展	5月15日～5月19日	1,189	-	-	-	1,189	山形県水彩画会	
日展山形会展	5月15日～5月26日	1,754	26	49	672	2,501	日展山形会、山形新聞・山形放送	
謙慎書道会東部展	5月24日～5月26日	637	-	-	-	637	謙慎書道会	

平成31/令和元年度 開催展覧会と入場者数

山形美術館

事業名	期間	入場者数					主催、共催、後援など	備考
		一般	高・大生	小・中生	会員・招待	計		
創 琢 書 道 展	5月30日～ 6月2日	686	-	-	-	686	創琢書道会	
山 形 県 民 ふ れ あ い 書 道 展	6月27日～ 6月30日	608	16	49	693	1,366	山形県民書道会	
櫛 墨 書 院 展	7月3日～ 7月7日	1,166	-	-	-	1,166	櫛墨書院	
示 現 会 山 形 展	7月10日～ 7月14日	261	4	5	557	827	示現会、示現会山形支部	
表 装 内 装 展	7月12日～ 7月14日	358	-	-	-	358	山形県表具内装組合連合会	
最 上 川 こ こ か ら は じ ま る 山 形	10月2日～ 10月6日	1,840	-	-	-	1,840	山形新聞・山形放送、渋谷建設株式会社	
山 形 市 芸 文 協 会 総 合 展 覧 会	10月2日～ 10月6日	2,985	-	-	-	2,985	山形市、市教委、市芸術文化協会	
山形国際ドキュメンタリー映画祭	10月11日～ 10月15日	1,624	-	-	-	1,624	山形国際ドキュメンタリー映画祭	
北展委員会友展・公募展	10月16日～ 10月20日	217	107	-	610	934	東北現代美術協会	
今田和子 第12回個展	10月18日～ 10月20日	114	-	-	-	114	今田和子	
毎 日 書 道 展 東 北 山 形 展	10月23日～ 10月27日	411	14	40	1,547	2,012	毎日新聞社、毎日書道会	
読 売 書 法 展 東 北 展	10月30日～ 11月3日	267	10	19	1,160	1,456	読売新聞社、読売書法会	
東 邦 書 道 会 全 国 展	11月22日～ 11月24日	673	-	-	-	673	東邦書道会	
MOA 美術館 山形県 児 童 作 品 展	11月23日～ 11月24日	1,030	-	-	-	1,030	MOA美術館山形県児童作品展実行委員会	
墨 華 会 書 道 展	11月29日～ 12月1日	1,026	-	-	-	1,026	墨華会	
山形大学造形芸術コース 卒 業 修 了 制 作 展	1月29日～ 2月2日	600	-	-	-	600	山形大学地域教育学部造形芸術コース	
誠 筆 書 展	1月30日～ 2月2日	979	-	-	-	979	誠筆会	
山 形 県 健 康 福 祉 祭 美 術 展	2月13日～ 2月16日	971	-	-	-	971	山形県、山形県社会福祉協議会、山形県老人クラブ連合会	
山形デザイン専門学校 卒 業 進 級 制 作 展	2月14日～ 2月16日	657	-	-	-	657	山形デザイン専門学校	
展示施設貸与事業計(D)		21,199	177	162	5,239	26,777		
全 展 覧 会 総 計 (E=C+D)		61,582	2,757	2,365	24,821	91,525		

平成 31 年/令和元年度新収蔵品リスト

令和 2 年 3 月 31 日現在

○寄贈

作 者 名	作 品 名	制作年	材 質 ・ 技 法	寸法(cm)
松花堂昭乗 (江月賛)	対 月 図		紙本・墨画・墨書	111.0×26.0
細谷風翁	水墨山水図 (2002.08.25 寄託)	1871	絹本・墨画	124.8×31.8
菅原白龍	夏景山水図 (2002.08.25 寄託)	1877	紙本・墨画	136.9×31.5
菅原白龍	習画帖(14 図) (2002.08.25 寄託)	1880	紙本・墨画	16.2×31.5
菅原白龍	栗子隧道十二景帖 (2002.08.25 寄託)	1881	紙本・墨画	20.0×22.3
菅原白龍	横浜家窓帖(5 図) (2002.08.25 寄託)	1885	紙本・墨画淡彩	30.6×43.7
菅原白龍	画帖(11 図) (2002.08.25 寄託)	1885	紙本・墨画淡彩	10.5×19.7
右田年英	美人十二姿	1901	紙・木版 (六曲一隻貼交)	89.8×260.7
新海竹太郎	写生帖(28 図) (2002.08.25 寄託)	1917	紙本・墨画著色	21.2×33.2
桜井浜江	女		キャンヴァス・油 彩	41.2×32.2
桜井浜江	風景(武蔵野)		キャンヴァス・油 彩	41.2×32.0
飛塚英寿	何 処 へ	2018	カラー・プリント・ パネ ル	32.2×48.2 (パネル60.0× 60.0)
桜井浜江	愛用のパレット			27.5×37.0

以上の美術品 13 件を基本財産収蔵品(不可欠特定財産)とする。

平成 31/令和元年度収蔵品貸出一覧

作者名	作 品 名	借受館又は借受者	貸 出 事 由	貸出期間
コロー ほか	牧場の休息地、農婦と三頭の雌牛 など66点	共同通信社 名古屋市美術館 兵庫県立美術館	印象派からその先へ 世界に誇る吉野石膏コレクション	4/3-7/27
横山華山	紅 花 屏 風	宮城県美術館	横 山 華 山 展	4/26-5/19
東東洋	金華山松島図	山寺芭蕉記念館	奥の細道330年記念芭蕉展	6/1-8/9
椿貞雄	落日(代々木附近) 道	山梨県立美術館 島根県立美術館 神戸市立小磯記念美術館	黄昏の絵画たち -近代絵画に描かれた夕日・夕景 -	6/4- 2020 2/7
石川確治 石川丹麗	山 華 水 汲 羊 図 など4点	天童市美術館	彫刻家 石川確治展 明らかになるその業績	7/13-10/12
横山華山	紅 花 屏 風	京都文化博物館	横 山 華 山 展	8/1-8/21
コロー ほか	牧場の休息地、農婦と三頭の雌牛 など66点	共同通信社 三菱一号館美術館	印象派からその先へ 世界に誇る吉野石膏コレクション	10/20- 2020 1/25
山口白雲	蘭 図	鶴岡アートフォーラム	庄内の美術家たち15 稀代の文人 山口白雲展	1/16-3/13
葛飾北斎	北 斎 漫 画	山梨県立博物館 高知県立美術館 広島県立美術館	浦上コレクション 北 斎 漫 画 展	3/9-
モネ マティス	ジヴェルニー付近のリメツの草原 花とコーヒーカップ	ポ ー ラ 美 術 館	モネとマティス もうひとつの楽園	3/23-